

— つくり手と食べ手がつながり、未来の食卓を守るために —

# 「農業と食料を守るための所得補償制度」 の実現を求める署名にご協力ください！

「私たちが毎日食べるお米や農産物を守ることは、生産者を守ること。

生産者を守るとは、未来の食卓を守ることです。」

## ■ なぜ今、この署名が必要なのでしょう？

日本の農業は今、大きな岐路に立っています。農業従事者の高齢化や後継者不足が深刻化し、米をはじめとする国内の食料生産基盤は年々弱くなっています。一方で、世界的な気候変動や紛争による食料供給の不安定化が繰り返されるなか、自国で食料を生産する力（食料自給力）を維持することは、私たちの暮らしと命を守るために不可欠です。

現在、多くの農家は資材価格の高騰、異常気象による被害、さらに価格の不安定さに直面し、次の作付けを行う「再生産」が極めて困難な状況にあります。このまま農地が失われれば、食料自給力はさらに低下してしまいます。だからこそ、国が農業者の所得を安定させる補償制度を整備し、地域農業を守る責任を果たす必要があります。

## ■ 生活クラブがめざす持続可能な農業と食料主権

生活クラブは50年以上にわたり、生産現場である産地を訪ね、生産者と交流し、互いを知り、話し合うことを大切にしてきました。産地や生産者の思いを理解し、そこで作られたものをみんなで食べ続けることで、生産者との信頼関係を築いてきたのです。私たちは、「食べ続けること」と「作り続けること」は一体であると考えています。だからこそ、生産者とともに、持続可能な農業や食のあり方を考え、取り組んできました。

しかし今、気候危機や自然災害など、農業を取り巻く環境はますます厳しくなっています。生産者が安心して農業を続けるためには、生産にかかる原価を踏まえた適正な価格と、生産者が暮らしを維持できる所得の確保が欠かせません。安定した食料の供給や価格のあり方を、市場まかせにするだけではなく、国の政策として支えていく必要があります。

命を守り、環境を守り、地域の農業を守るため、そして食料自給率を高め、将来にわたって食料安全保障が確保され、生産者がこれからも農業を続け、次の世代にも繋げられるように、私たちの声を届けましょう。

## ■ 私たちが国に求めること（6つの要請項目）

1. 農業者の再生産を保障する所得補償制度の確立

2. 家族農業・地域農業への支援強化

3. 食料自給率向上に向けた政策転換

4. 種子や農地など食料生産基盤の保全

5. 環境保全型農業への支援拡充

6. 新規就農者や後継者育成への支援強化

オンライン署名も受け付けています。QRコードから簡単に署名できます。

紙でもオンラインでも、あなたの声が農業と食料の未来を守る力になります。



### ＜お問い合わせ・送付先窓口＞

生活クラブ生活協同組合・東京 政策調整部  
〒156-0051 東京都世田谷区宮坂 3-13-13  
TEL：03-5426-5204

### ＜署名の取り扱いについて＞

※この署名は関係省庁および国会へ提出します。  
※ご記入いただいた個人情報は、この署名活動以外の目的には使用しません。